



メインエントランス側外観

深谷市新庁舎

市民に親しまれ、魅力あるまち「ふかや」を発信し、まちづくりの活性化につながる「深谷らしい庁舎」

「レンガのまち深谷」を表現した4階建の新庁舎。メインエントランス側となる西面と、東面の外壁に設けられた緩やかな曲面の乾式透かし積みレンガウォールは日差しを遮ることで熱負荷を低減。また国道沿いには重要文化財「ホフマン輪窯」をモチーフにした「深谷コリドー」や花壇を設け、市民の憩い語らいの場を目指した。



外観全景

DATA

施主：深谷市
 設計：株式会社佐藤総合計画
 施工：古郡・鈴木特定建設工事共同企業体
 所在地：埼玉県深谷市仲町11-1
 竣工：2020年5月

商品情報

外装壁レンガ：REG-210×100×60/WKH-ST1-3H (特注色レンガ) (外装壁南北面)
 REG-410×110×96/WKH-ST1-5H (特注色大型レンガ) (外装壁東西面)
 REG-210×100×60/WKH-ST1-3H (特注色レンガ) (外装壁南面深谷コリドーアーチ)

外観



外装壁南面



外装壁南面

外観・内観



外装壁西面



外装壁南東面



深谷コリドー

ディテール



外装壁面透かし積みレンガディテール



外装壁面レンガディテール



外装壁面アーチ部



メインエントランス側外観(夜景)

深谷市新庁舎

／1Fロビー・総合受付、4F議場

市民に親しまれ、魅力あるまち「ふかや」を発信し、まちづくりの活性化につながる「深谷らしい庁舎」

「レンガのまち深谷」を表現した4階建の新庁舎。市内に渋沢栄一氏関わった日本煉瓦製造の工場があったことや深谷瓦の歴史をデザインに落とし込み、内部にもふんだんに煉瓦や瓦タイルが使われた。やきもの特有の温かみのある味わいだけでなく、光と風を通す透かし積みを採用するなど機能性も兼ね備えている。エントランス床面には畑の畝をも連想させる面状の木質調のタイルが使われ、温かみのある空間に調和している。



外観全景

DATA

施主：深谷市
 設計：株式会社佐藤総合計画
 施工：古郡・鈴木特定建設工事共同企業体
 所在地：埼玉県深谷市仲町11-1
 竣工：2020年5月

商品情報

内装壁レンガ：REG-270×100×60/CHM-ST1-2H(特注内部色レンガ)(1F受付カウンターバック)
 REG-210×100×60/CHM-ST1-3H(特注内部色レンガ)(4F議場内部)
 内装壁タイル：KWS-310/SUBARU(特注瓦タイル)(3F吹抜け・4F議場)
 内装床タイル：TOM-300/4(ライン色),TOM-300/5(ベース色)(1Fロビー)
 IPF-630/MMP-23(1F階段)

内観



4F議場

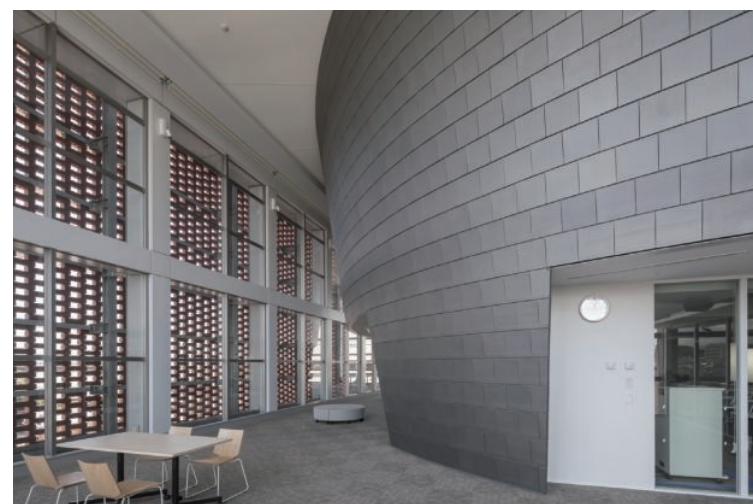


1Fロビー床面

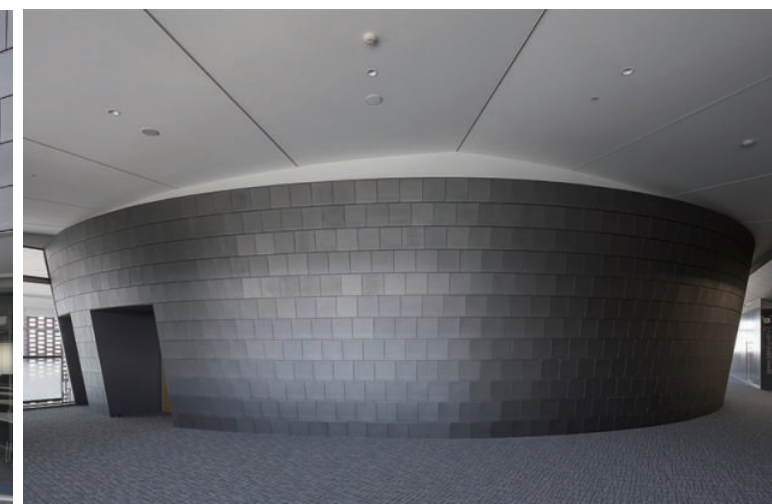


1F階段床面

内観

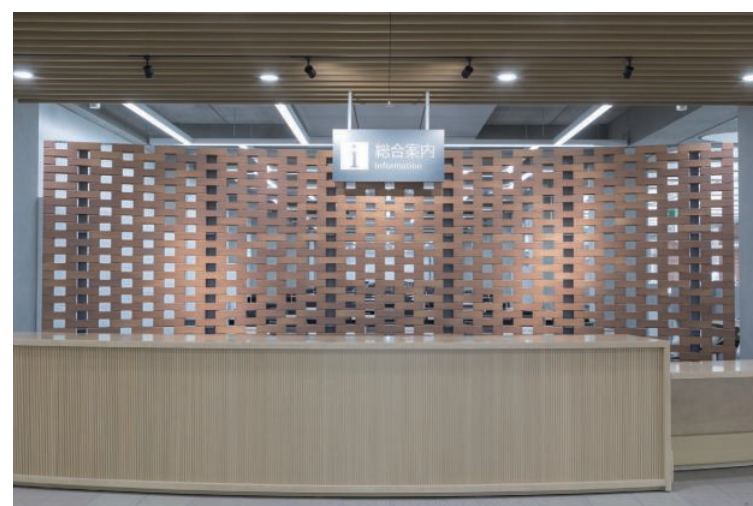


3F吹抜け議場壁面



4F議場壁面

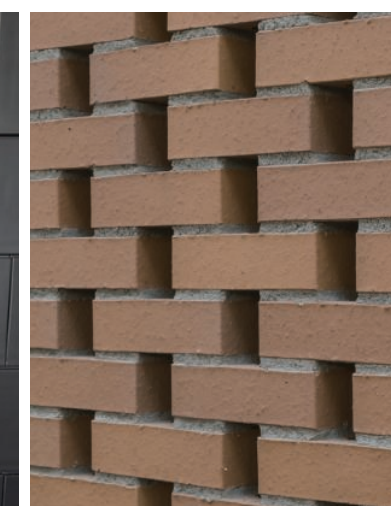
ディテール



1F総合受付カウンターバック



3・4F内装壁面瓦タイルディテール



1・4F内装壁面レンガディテール